

令和7年度 eモニターアンケート 結果報告書

記述式回答一覧（その他・自由意見等）

調査テーマ	まちづくり懇談会ほか
-------	------------

実施課	市民の声を聞く課
-----	----------

	(問1で「参加したい」と回答した方) 問2-1 市長と話したいテーマは何ですか。
1	発達障害の人に対しての学校での対応、支援について。道路で遊ぶ子供への市としての対応を考えてるか聞いてみたい。道路上の植木が邪魔で危ないので市から注意してもらえないか聞きたい
2	○生保の方の医療における問題点 ○医療機関への通院困難者(高齢 認知症 身体障害等)の支援 ○緑地・農地の維持・拡大 ○ごみのリサイクルの拡大(プラスチックの分別など)
3	70代後半の両親がいます。介護をしています。船橋市の支援がとても手厚く感じています。日頃の感謝を伝えたい。同時に今後高齢者が更に増える中、どうしていくのか聞いてみたい。
4	AEDの設置と、救命講習の一般市民への普及について
5	CO2削減の取り組み
6	LIVE119について
7	おひとりさまの終活(行政における今後の対応等)、アーツカウンシル関連(船橋出身ピアニスト関野直樹の活動支援、市立船橋高校 吹奏楽部とのコラボレーション実現等)
8	お年を召した方々の病氣通いがスムーズに出来るように
9	グリーゾーンの子供のためへの療育支援
10	こどもの教育政策、船橋市内の渋滞道路解消
11	ごみのお話しがしたいです
12	ごみの回収日を元に戻して欲しい
13	サービスエリアと一般道路利用可能道の駅・ペットの責任ある飼い方(糞始末・捨てる等)
14	シニアが生きやすい街づくり
15	シニアが有意義に生活できる街づくり
16	どのようなテーマがあり、どのような議論がされているのか、まずは傍聴してみたいです。
17	ファミリーサポートの提供会員の圧倒的不足に関する事柄。次いで保育園バスの導入希望など。
18	ペットを飼う責任(糞や捨てる等) 船橋物産アピールが弱い 物産を買う場所がない また、高速の高架下や電車の高架下に博物館や店舗を作ってほしい(駅から歩ける範囲)
19	ホール等、施設について
20	まちづくり
21	安心して住める環境の船橋市にするにはどうしたら良いか。
22	医療センターの移転問題
23	医療センターは、建て替えの見通しはあるのか？
24	育児世帯への支援
25	院内保育の保育士にも船橋手当をお願いします。時間通りに退勤できない、夜勤あり、など過酷です。時給月給のみです。認可に戻ろうか悩みます。
26	駅周りの渋滞
27	援農ボランティア
28	温暖化対策

29	音楽の町としての取り組みについて、近くに大きな公園とドッグランを作って欲しい
30	下水道などのインフラの整備計画について
31	家の前の道路は歩道が細く、子供たちの通学路にもなっているが事故が起こりやすい。今年実際に自宅に車が突っ込んでくる事故が発生したので、事故が起こりにくい道路対策について話したい。
32	家庭の事情で学校へ行くことができない子どもへの対応について
33	河川沿いの緑化や河川の水質改善について
34	介護の必要がない健康維持のための支援
35	介護ホームの暗部について
36	海老川の浄化
37	海老川流域のいわゆる里山的景観を残せないか
38	外国にルーツのある児童の教育支援と地域との繋がり
39	外国人の受け入れに関して
40	外国人対策
41	外国人問題
42	街づくり
43	街の活性化および道路整備について
44	各種手続きのIT化推進
45	学校教育、外国人の住民について
46	学習障害等わかりづらい障害を持つ子供たちとその親への支援について
47	環境保全と防災
48	危ない交通状況、細い道の一方通行推進
49	危ない道路の改善
50	共働き家庭、シングル家庭に向けた育児支援
51	共働き世帯の子どもへの支援、外国人との共生、在宅生活を送っている高齢者への支援
52	教育、公共交通、不動産開発
53	教育系、子育て世代への支援、子供への支援
54	教育支援、児童養護施設問題。
55	教育政策
56	空き家、ゴミ屋敷問題
57	空き家解消
58	空き家対策、自転車道
59	交通や買い物等の生活不便地域の改善

60	交通ルールを守った自転車の使用について
61	交通安全
62	交通渋滞の解消について 公園の整備について
63	交通渋滞の緩和
64	公園の緑地化、子どもたちの居場所について
65	公園や校庭の緑化(陽射し対策)
66	公共サービスの充実について
67	公共交通について
68	公共交通についてと道路渋滞
69	公共交通の路線計画
70	公共交通機関不便地域と医療施設が近くにならないことについて
71	公共交通不便地域の解消
72	公共交通不便地域の解消
73	公共交通不便地域の解消、特別支援学級の配置校を増やす
74	公共交通不便地域の解消について！
75	公共交通問題、買い物難民問題、老人福祉問題
76	公共施設の充実
77	公的施設の拡充
78	公道の改善、スクールガード運用の見直しなど
79	広報アナウンスが聞こえない地域の解消
80	高齢者(特に運転免許返礼者)に対する市内の公共交通機関等利用支援の強化
81	高齢者に対する福祉対策。例として、高齢者による自動車事故削減に対する免許証自主返納に対する公共交通機関に対する交通費補助策等。
82	高齢者のタクシーやバス利用助成金など
83	高齢者のバス・タクシー利用の補助要請。不燃ごみの回収袋の大きさを変更要請。 スクールガードに対する改善。
84	高齢者政策&交通渋滞
85	高齢者対策
86	高齢者対策 ふるさと納税
87	国道14号の拡張
88	今後の船橋市についてのお考えをお聞かせ願いたいです
89	災害に強く住みやすい街づくりについて
90	災害時の市の備えについて

91	災害対策
92	財政予算の適正化について
93	三番瀬や海老川流域の自然保全
94	子どもが安全に暮らせるまちづくり
95	子どもへの教育支援(不登校、格差のない教育、給食費免除、学費の支援、など)、子どもの通学路の安全対策(危ない通学路が多い)、無謀な運転をする自転車への対策(自転車専用レーンを歩道に作る、など)、道路整備が行き届いていない、市民ボランティアに頼り切った市政(ボランティアのなりて不足への対策を市も自分のことのように考えてほしいのですが、まるで他人事な件)
96	子どもへの支援(ヤングケアラー、貧困問題、ネグレクトなど)
97	子育てしやすい街づくりについて
98	子育てについて
99	子育て環境、道路事情改善、交通安全対策
100	子育て環境について(内容は多岐にわたる)
101	子育て支援と高齢者支援を一つの施設で行う真の包括支援センターの設立
102	子育て支援と高齢者支援を一体して行う社会実験
103	子育て世代の住みやすいまちづくり
104	子供のワクチン補助について
105	子供食堂 高齢単身者の食事支援センター
106	子供食堂の運営を協力したい。
107	市としての文化レベル向上の施策充実を期待する。市長が理学部出身なのだから理学的な事業や企画を進めたらどうか。大きな特徴になろう。
108	市の援助、支援を受けていない高齢者が多い気がします。なにか良い方法がないか話し合いをしたいと思います。
109	市の施設の計画について、ふるさと納税の取り扱い業者の手数料、市還元のキャッシュ決取り扱い業者の手数料
110	市の施設の偏り解消
111	市街化町営区域割り振り、消防団
112	市場について
113	市政全体
114	市内のバリアフリーについて
115	市内交通渋滞解消・道幅拡張と整備・ガードレールの設置
116	市内通過交通の解消、道路整備
117	市内道路の渋滞緩和
118	市内道路混雑緩和策有りや無しや
119	市民病院

120	市役所や警察が管轄しない私道の危険性、歩道を走る自転車の危険性、二和向台の開発の遅れ
121	児童相談所の職員の増員
122	次世代に残していく船橋市の景観
123	自治会のあり方
124	自治会の役割
125	自治体の運営方法
126	自転車と歩行者の安全な道路について
127	自転車の歩道通行への対策物理的に自転車が通らないようにして欲しい。成田街道の歩道をどうかしてほしい。
128	車道が狭く、歩道も狭くて危険なので対策をしてほしい
129	渋滞
130	渋滞・道路の老朽化・下水道の状態
131	渋滞の解消、舗道の整備
132	渋滞解消を目指した幹線道路の再整備
133	渋滞及び工事関係に関する道路状況について
134	小中学の支援員の配置、自転車走行の指導と道路の表示等、高齢者の交通費補助
135	少子化問題
136	少子高齢化対策 インフラの整備 他
137	障害のある子どもへの教育や福祉について
138	障害児の将来について。小・中の進路と、特に高校卒業後の生活、共生社会について。
139	障害者の就労支援
140	障害者福祉についてなど
141	障害枠で働く人の受診や助成など、
142	新湾岸道路等道路計画と都市(街作り)計画は相互連携で実施されていますか
143	人間関係が大前提となる日本の企業や政治の特徴について
144	成人式会場を交通便のよいラアリーナへの変更
145	生活道路の改善、高齢者施策等。
146	生成AIの活用のロードマップ(いつ、何に、どこで使うかなど)
147	税金の使い方
148	船橋駅周辺の交通対策
149	船橋港の再開発
150	船橋市としての少子高齢社会への対策全般

151	船橋市の今後の発展について
152	船橋市の将来・政令指定都市を目指して
153	船橋市の道路行政について
154	船橋市の道路政策(住宅地の事故防止、南船橋の渋滞緩和策)について
155	船橋市の農業、漁業ブランド品や自然、歴史を若い世代の誇りにするまちづくり
156	船橋市の文化、子どもと文化など
157	船橋市の歩道整備について
158	船橋市は首都圏に近く人口が増加している都市ではありますが、決して住みやすいとはいえません。将来的には人口減となることも予測されるので、住みやすいコンパクトシティづくりについての構想
159	船橋市再開発について
160	船橋市内で行われている(予定含め)再開発事業について
161	船橋市内の道路拡幅、渋滞解消について
162	前原地区(津田沼)の開発について
163	前原東、西界隈に図書館を作ってほしい
164	他市に劣る子育て支援拡充
165	多文化共生、身近な交通不安地点、等
166	大災害発生時の体制について
167	男女共同参画について
168	地域の高齢化について
169	地域医療とDX活用のロードマップ
170	地域交流、治安対策、交通対策
171	地元の道路状況
172	中学部活動の民間委託について
173	駐輪場整備・街の景観対策・交通安全・LINE船橋市通報システムの拡充・DX推進など(対面希望としておりますが、オンラインでもよいです))
174	町会のあり方について
175	町会の在り方
176	町会の在り方(入会の減少や役員のなりて不足)について
177	津田沼(前原地区)の発展について
178	津田沼、船橋駅前の再開発の状況について
179	津田沼駅周辺の地域活性化
180	津田沼駅前開発、バス便増便、習志野市との合併、交通違反取締り強化、高齢者福祉の充実など

181	通学路を含む生活道路の安全対策
182	都市計画
183	都市計画について
184	都市計画道路、公共交通機関
185	東葉高速線の新駅
186	道路および歩道について、支援学校および障害児について
187	道路の拡張など、住んでいる地域の改善
188	道路の整備(歩道と車道の区別)
189	道路の整備について
190	道路の塗装、大げさに言えばインフラの整備
191	道路の塗装、大げさに言えばインフラの整備
192	道路や歩道を安全に使えるようにする。例えば、木下街道は大型車が多く走行するため、とても自転車が行けるものではないが歩道も狭くて危険。また、東武線の塚田駅から新船橋の間踏切が狭い上に、踏切と並行する道路が接近しているため車を取り残される危険がある。
193	道路事情の是正・緑豊かな街
194	道路状況の改善、教育
195	道路整備について
196	特に強い思いはありませんがスポーツ以外、例えば文化的な方面に盛り上がる街作りをしてほしい。スポーツ宣言都市といいながらスポーツ施設が古くて汚いのも気になります。
197	独居老人の対策(住まい、生活支援)について
198	犯罪の増加
199	飯山満、高根町周辺の再開発
200	不登校・学童やルームの在り方・教員の働き方改革等の教育問題
201	不登校のこどもへの教育支援
202	不登校の子供への教育支援
203	不登校児童への支援
204	不登校対策 メディカルタウン構想
205	福祉
206	福祉
207	保育園0歳から無償化、交通ルール無視の車、外国人のルール違反
208	保育園不足、保育士不足、待機児童
209	歩道の確保、自転車道の安全性
210	放課後ルームの今後のあり方

211	防災
212	防災について
213	防災に向けての地域の取り組み
214	北口十字路の全方向の渋滞解消
215	北部地区の高齢者交通手段について
216	本当に子供の立場に立った行政かどうかの確認
217	魅力ある街を創る！子育て支援
218	里親制度
219	里親制度について
220	老後の支援
221	老人ホームなどの施設に入ることを拒む独居老人のケア
222	老人福祉センターの場所の不便さ。バス便減少による不便さ。大病院の立地場所の不便さ。
	(問1で「興味がない」と回答をした方) 問2-2 どういった制度があれば広聴の充実が図れると思いますか。
1	40代女性です。フルタイムで働いており、小学生と未就学児の3人の子を子育てもしているため時間が取れないと思います。市政や市の施設やサービスを利用した際にQRコードなどでリンクをいただき、アンケートをとっていただければ、その施設やサービスもしくはそれに付随する市政に対し、どう思ったか、どうあって欲しいか、などという回答はできると思います。わざわざ市長と懇談会をしたいと思う方は、高齢者かよっぽど時間のある人に限られ、市政が偏ると思います。
2	7～8年前、当時、加入していた団体にて、懇談会に参加し、その意義及び効果等について、理解しています。
3	LINE
4	webで意見を募る
5	zoom
6	Zoomなど在宅でも可能ならばと考えます
7	あまり人が集まるのが好きではないので参加したくないだけで、市長と話すのはよいことだとも思います
8	アンケートでもいいと思う
9	アンケートを生かしていただけたら良い
10	いくつかテーマがあり、そのテーマに対して課題感があれば是非参加したいと思います。
11	いちいち市長の予定に合わせて時間を作るのが面倒くさい。会わなくてもメールで充分。
12	イベントと合わせて参加できる方法
13	オンラインでの参加なら検討する。
14	オンラインで気軽に意見を出せる場
15	オンラインで出来たら、参加者が増えると思います

16	オンライン参加可能であれば参加したい
17	こういった活動に有給使わなくても参加できる社会だったら…今は時間のある人しか参加出来ないのでは
18	こちらから出かけるのは大変かも
19	このeモニターアンケートは、時間の制約なく意見を伝えられるので良いと思う。
20	さまざまな問題点を問題点として認識できるように市民の間に眠っている問題点を掘り起こすと、いくつかは一人一人と関係ある事由がでてくるのではないのでしょうか。問題を自分ごととして認識する事で興味がわき参加者が増え充実するのではないのでしょうか。
21	どうせ高齢者か子育て世代のための政策と思ってしまうから、メールで送信しても反映されないから
22	ネットでの投票というかアンケート マイナンバーカードを活用して、一人一回、市民しか投票できないようなシステムを作れないか?ダイレクトに市政(意思決定)に参加したい
23	ネットで意見を伝える
24	ネットで回答できるアンケート
25	ほぼ全部の団体が懇談会をするならとても良い事です、ごく一部の団体だけだと意味がないような気がします。
26	まずは市政に興味が出る発信を市が実施し、それに対して市民が市長に意見を伝える、市から発信される取り組みや市独自でやっていることが見えないので、まずは市が積極的に大事な情報を市民へ伝える努力が必要だと考える
27	まちづくりには大変興味があるが、意見を言って終わりの会には出ても仕方ないと思います。また、市長でなく現場の方となら現実的だと思います。なお、団体に参加していないので参加権利はなさそうです。
28	メールで意見を言える
29	メールなどで意見を送る
30	意見があっても、わざわざ対面やメール送付するほどではないと思ってしまう。こういうアンケート調査は自分が関係ない分野のことを聞かれることが多いため、本当にいつも思っていることは伝えられない。モニターに応募してくる人は、日々何らかの不満や意見を持ってる人だと思うので、收拾がつかなくなるかもしれないが、もっと自由なテーマで、例えば財政とかまちづくりとか福祉とか分野だけ決めて、自由に回答できるアンケートをお願いすれば、いろいろな意見が集まるのではないかと思う。
31	意見はテーマ毎に募集すればよいのでは。また、検討してほしいテーマそのものを求めたらよいのでは。どういう意見があったのか、整理してガラクタは除いて公表するなど。ちなみにこの記入欄、一行表示で、不便です。
32	意見を随時伝える方法があればよいから。
33	一般市民にとって、敷居が高いのと市政は広範囲に渡るので言いにくい
34	開催日などを広報に掲載、かつオンラインのライブで視聴もしくはアーカイブで視聴を出来るようにする。意見に関しては期日を決めて、投稿するなどにすると足を運ぶのも大変な人などは助かるのではないのでしょうか。
35	各家庭にアンケートを配布
36	敢えて市長との直接対話である必要はないと思います。船橋市では既に市民の意見を吸い上げる幾つかの仕組みがあり、この仕組みをしっかりとワークさせることを優先すべきだと思う。
37	議題が明確である。自分に興味のある。

38	興味が無いというより、市長との懇談会は恐縮して話できません。直接会うのではなく、このようなネットでのアンケートの方が意見を言いやすいです。
39	興味が無いわけではなく、参加できる日がない
40	興味が無いわけではないが、問題を定義提出するほど問題意識を持ててない。次の機会があれば参加してみたい。
41	興味が無いわけでは無いのですが、働いているので、参加は難しいと思います。
42	興味はあるが、参加のテーマが思いつかない
43	興味はあるが今は親の介護で時間が取れず参加できないのでこちらを選択しました
44	興味はあるが日程が合わない
45	健康セミナーなど
46	現役世代など忙しく、指定された時間に行けない人は多いと思うので、オンライン開催など柔軟な広聴の場があるといいと思います。
47	広聴の充実という面からすると市長と直接対話するよりアンケートなどで多くの市民から多様な意見を吸い上げる方が価値があると考えます。
48	広報誌などでアンケートをして抽選でQUOカードや図書券、お米券などを配布。アンケートは自由記載もあるものが良い
49	懇談会と公聴は異なるのでは？テーマをはっきりさせる。プライバシーへの配慮。専門家の出席。開催後の公表
50	懇談会に意見で何が変わったのかが分かれば、懇談会に参加したいと動機づけになるかもしれません。
51	懇談会開催には賛成ですが、市民の意見を幅広い世代からヒアリングしてほしい。
52	仕事があり時間が取れないのでで向けないので
53	市長ではなく担当課職員（高齢者のスポーツ振興担当）との懇談会
54	市長との懇談というのは、単に聞き置くくらいになりがちのように感じる。むしろ、具体的なテーマを先に設定して、それに意見を取り上げる場を設けたほうが、具体的な意義があると思われる。そういう場なら参加してみたいと思う。
55	市長との懇談会自体は良いと思います。なるべく多様な年代や分野の団体と話す機会があることを望みます
56	市長ともなると何か仰々しい感じがすると同時に、形式だけで終わってしまうのかなという印象が拭えません。もっともっと気軽に参加でき、発言できるような場にしないと難しいのかなと思います。
57	市民の為の実績が重要されます。行っても伝わってこない。海老川の上流において大規模な開発がなされていて、どのような展開がなされるのか、市民への貢献されるのか疑問に感じる
58	市民や団体の声がどこまで市政に反映されるのか、政治課題として真剣に検討したかを見える化することが必要かなと。よくある『単なる市民向け政治パフォーマンス』にならないことが大事かなと。懇談会が開かれ、その模様を写真に撮り、市長が市民と懇談する様子が広報誌に載って終わり、では意味がないので。パフォーマンスではなく、実質的にどれだけ影響力があるのか、見える化しないと時間を割いて参加する意義が見出せないかなと。
59	自治会・町会からの選抜者による会合の方が適切な論議ができると思う。
60	色んな年代の人から意見アンケートを貰った方がイイ
61	制度と言う時点で発展性が感じられない。市長が住民目線に降りてくるという発想が必要。住民が何に困っているのか引き出しがどれだけ充実しているかではないでしょうか
62	制度上は問題ありませんが、仕事や介護で時間が取れないため

63	他の市のようにすぐ実現された記憶がなく(私の場合給食費のことなど)単純に直接言っても一人の意見は届かず意味がないと思っている
64	対面である必要は無い。市長への意見ポストをもっと活用すべき
65	大部分の市民は積極的に市長と話そうとは思わないと推察します。そのため、受動的に情報が入るように市長の考えなどの動画を市役所の待合室などで投影し、手続き待ちなどの時間で目につくようにすると良いと思います。
66	団体だけではなく個人からも意見を聴いた方がいいと思う。また制度があるなら周知して欲しい。
67	団体として活動してはいない「個人」の意見も求められるのであれば。
68	団体には属してないので個人で参加できるので有れば…
69	団体に限らず幅広くアンケートなどで意見を求める方が良い。直接の懇談会は気を遣うだけで意見を言いづらい。
70	町会、そしてその上の連合まであるのに機能を活かされてないようです。表面上だけ市民と対話しても本当にさきに進むか怪しい
71	町会などの小さなコミュニティでも色々と意見が出てまとまらないのに、人が増えすぎてしまった船橋市では人が1000人いれば1000の意見が出てきて話がまとまらないのが目に見えるから参加しても徒労に終わりそうだから興味を持たない。
72	町内会活動を観ていても、声の大きな人の意見が大勢を結するような場面をよく目にします。声を出さない・出せない人の声をどう聴いていっていただけるかが最大の問題と考えています。したがって声の大きな人が集まるこのような懇談会にまず問題があると考えています。
73	直接のお会いしてお話聞いてもらうのが一番だと思いますが、日時など合わせられないことの方が多いので、SNSなどを利用したモニターでの調査の充実が良いと思います
74	直接の対談は難しいものの、オンラインなら対応できると思います。
75	直接は敷居が高い.SNSか郵送でのやり取りなら、良い（個人的にはSNSだと冷やかしも多そうな気はします）
76	直接対話と合わせて、オンライン対話も実施する。
77	答えが極端で返事しようが無いのですが現在事故で右足骨折で杖を付き歩くのが不便。後半年もすれば歩けると思うので参加したいです
78	特におもいつかない
79	二択なので興味ないを選択したが、teamsやzoomやその他のアプリで、市民は顔を伏せてもいい状態で懇談会実施というものがあれば参加できる人は多いと思う。他にもメールで市民の声を聞いてもらいたいことはたくさんある。この記入欄は狭く、一行しか書けない仕様になっていて見づらい。書き直すのが大変。このようなところからも、意見が欲しいと思っているのか疑問に感じてしまう。
80	日曜祝日でないと参加出来ないからです
81	必要がある方は、懇談会のほか自ら積極的にご意見を仰ると思いますが、そうでない方にはeモニターなどのアンケートくらいがちょうど良いのではないかと思います。内容にによるのではないかと思います。
82	普段は仕事をしているため時間が取れないです
83	平日は休めない。
84	末端の職員の理解と共感を得るのが先。
85	役所全体(各部署)が昔と変わらず、改革部署の設立希望

	問7 市に意見を伝えるためにはどういった方法や場所が必要と思いますか。 7.その他
1	LINEを含む 同社のシステムを排除してから
2	オンライン面談
3	すごくアナログだけれど、目安箱的なもの。 学校でもスーパー等でも直接顔を合わせてやメールなどより案外良い意見が出たりするので。 わざわざそこに足を運んでまで言いたいという本気の意見がきけたり、アナログ過ぎて誰かわからない安心感、SNSやメールを使いこなせない世代も使いやすい、手紙ほどかしこまらないで済む、直接は言いにくいから?など、市役所に手続きに行ったついでに意見を書いてみるなんてこともできそうなので。 イタズラやクレーマーもあるだろうし全て短所になる可能性もありますが。
4	フリーダイヤルによる電話
5	ポスターや市政だよりなどにQRコードなどがあると意見を届けやすい。
6	意見を伝えるということについては、電子的な手法も用いて十分にできていると感じるが、多くなり続ける「意見」を的確に処理すること自体に、課題があるのでは。 行政の方々の業務を確実に圧迫することになるので外部委託することも考えられるが、昨年度の教員採用試験と同様、外部委託のどうしても避けづらい問題があると考えられる。 穿った考えかもしれないし、超高齢社会になっている現状もあるが、多数決で様々な物事を考えることを見直してみてもどうか。残るのは子どもたちなので。 多数決で考えることをベースにすると、遠くない未来に日本人ではない方の考え方が多数派になり、結果として高齢者の方々の生活に影響を与えることになるのではないかと、まとまりがありませんが危惧しています。 私自身、公立高校で10年以上勤務しており、どうしようもないこともあるのかなと肌で感じています。子どもたちのために未来を考え続けたいです。
7	具体的テーマについては役所職員や興味ある一般市民から選出し会議形式で行うのが良いと思います。理由は市長、役所所員、一般市民の間に親近感が生まれる。
8	個人的には、対面が最も有効と考えておりますが、ほかの参加者様のことも考慮しますと、その他(オンライン形式等)も手段の一つと考えます。また、SNSは、信頼性・安全性等の観点から、現時点では対象外のほうがよろしいかと思っています。
9	広報誌を見やすくし、まずは市から市民へ情報を伝える。その中から市民の意見が出るはずだ。 医療センターの立替えなんて沢山意見が出ると思うが、気付いた時には場所も何から何まで決まりすぎていた。大きな計画こそ広報誌に情報を載せて、意見や懇談をするべきである
10	市へ意見を届けることについてよく知らなかった。意見をお寄せくださいとの広報をお願いしたい。 広報でお知らせを出していただきたい。
11	市ホームページでのフォーム
12	市長公室 市民の声を聞く課 市民サービス係に投書しても改善されない
13	人が集まる場所に「市民の意見」みたいなポスターを掲示「QRコード」で意見投稿できるようにしてほしい
14	船橋市のホームページの意見・要望投稿欄より、投稿は利用させていただいたことがあります。お返事をいただけますが、このように決まっていますとの内容で、意見を市政に反映してくれるようなお答えではなかったです。
15	知り合いの市議会議員を通す
16	陳情 市議会へ17年前ほど1件、12年前ほどに1件の陳情をし、いずれも、採択され、現在も市の施策に組み込んで、頂き、活用して貰っています。
17	投書箱
18	目安箱の様な…